

Electric Vehicle Development Technology Exhibition

EVEX

電気自動車開発技術展2011

CSF Clean Energy &
Smart Grid Fair

クリーン発電&スマートグリッドフェア2011

ニュース資料

2011年9月21日(水)

EVEX・CSF事務局

はじめに

電気自動車開発技術展実行委員会およびクリーン発電&スマートグリッドフェア実行委員会では、来る2011年10月12日(水)~14日(金)の3日間、パシフィコ横浜にて、同実行委員会の主催により、「電気自動車開発技術展(EVEX)2011」および「クリーン発電&スマートグリッドフェア(CSF)2011」を開催いたします。

地球温暖化防止を目的に全世界的に推進されてきた低炭素社会への取り組みに加え、東日本大震災によって引き起こされた原発事故と電力危機は、日本人がこれまで当たり前のように享受してきたライフスタイルの転換を迫っています。そのような中で、電気自動車(EV)とスマートグリッド(スマートコミュニティ)は、新たな時代のライフスタイルを構成する柱であるとともに、今後の日本を牽引する基幹産業として期待される二大技術と言えるでしょう。

EVEXとCSFは、そのEVとスマートグリッドの技術開発と普及を目的とした展示会です。前回以上に会場の各所で活発な商談や情報交換が行われ、震災による危機をバネとして、今後大きく飛躍しようとする力がこの展示会から生み出されるものと期待されます。

また、今回も充実した内容となったセミナーでは、各分野の著名人や専門家による講演が行われます。各団体によるシンポジウムも含め、多くの聴講者を集めることでしょう。EV・電動バイクの実車展示や試乗会も、来場者の興味を引くものとなっています。

つきましては、今回の実施概要をご案内させていただきますので、何卒、貴メディアの記事としてお取り上げいただきますようお願い申し上げます。

なお、ご掲載いただいた際には、掲載紙誌／ビデオ等を事務局まで送付いただければ幸甚です。

2011年9月21日

電気自動車開発技術展実行委員会
クリーン発電&スマートグリッドフェア実行委員会

EVEX・CSF 事務局
担当：森澤・岩佐・林・岡田
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-2-1
霞が関コモンゲート西館 32階 アテックス(株)内
TEL:03-3503-7660 FAX:03-3503-7620
E-mail:ofc@evex.jp ofc@cs-f.jp

開催概要

◆両展共通

会 期：2011年10月12日(水)～14日(金)

開場時間：10:00～17:00

会 場：パシフィコ横浜 展示ホール・アネックスホール

入 場 料：2,000円(税込) ※招待券持参者・Web事前登録者は無料

展示規模：201社・団体(2011年9月21日現在、両展の合計、共同出展・実車展示企業含む)

来場者数：45,000人(見込、両展の合計)

EVEX Electric Vehicle Development Technology Exhibition 電気自動車開発技術展

名 称：電気自動車開発技術展(EVEX)2011

主 催：電気自動車開発技術展実行委員会

共 催：電気自動車普及協議会(APEV)

後 援：経済産業省、環境省、国土交通省 関東運輸局、神奈川県、横浜市、
独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)、
独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) (順不同)

特別協賛：一般社団法人 日本自動車工業会、社団法人 日本自動車部品工業会 (順不同)

企画・運営：アテックス株式会社

協 賛：化成品工業協会、独立行政法人 産業技術総合研究所、
一般社団法人 情報通信技術委員会、社団法人 全国自家用自動車協会、
社団法人 全国乗用自動車連合会、全国石油商業組合連合会、
一般社団法人 全国レンタカー協会、社団法人 全日本駐車協会、
社団法人 全日本トラック協会、財団法人 地球環境産業技術研究機構、
社団法人 電気化学会、社団法人 電池工業会、日中自動車交流協会、
社団法人 日本金型工業会、社団法人 日本金属プレス工業協会、
社団法人 日本計量機器工業連合会、社団法人 日本工作機械工業会、
社団法人 日本自動車車体工業会、社団法人 日本自動車整備振興会連合会、
社団法人 日本自動車タイヤ協会、日本自動車輸入組合、
一般社団法人 日本自動車連盟、日本精密測定機器工業会、
社団法人 日本ダイカスト協会、一般社団法人 日本鍛圧機械工業会、
社団法人 日本電気計測器工業会、社団法人 日本電機工業会、
社団法人 日本電子回路工業会、社団法人 日本バス協会、
一般社団法人 日本プレハブ駐車場工業会、社団法人 日本分析機器工業会、
一般社団法人 日本マグネシウム協会、社団法人 日本ロボット工業会、
社団法人 立体駐車場工業会 (50音順、2011年9月21日現在)

CSF Clean Energy & Smart Grid Fair

クリーン発電&スマートグリッドフェア

- 名称：クリーン発電&スマートグリッドフェア(CSF)2011
- 主催：クリーン発電&スマートグリッドフェア実行委員会
- 後援：経済産業省、環境省、総務省、神奈川県、横浜市、
独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)、
独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) (順不同)
- 特別協賛：電力技術懇談会、
次世代電力ネットワーク研究会(事務局：財団法人 エネルギー総合工学研究所)
- 共催：アテックス株式会社
- 協賛：一般社団法人 エネルギー・資源学会、財団法人 エネルギー総合工学研究所、
独立行政法人 産業技術総合研究所、社団法人 住宅生産団体連合会、
財団法人 省エネルギーセンター、社団法人 情報サービス産業協会、
一般社団法人 情報通信技術委員会、財団法人 新エネルギー財団、石油連盟、
全国石油商業組合連合会、社団法人 全日本駐車協会、
全日本電気工事業工業組合連合会、財団法人 地球環境産業技術研究機構、
社団法人 電気化学会、社団法人 電気学会、社団法人 電気設備学会、
社団法人 電気通信協会、社団法人 電気通信事業者協会、
社団法人 電子情報技術産業協会、社団法人 電池工業会、
社団法人 日本エネルギー学会、一般社団法人 日本ガス協会、
社団法人 日本機械工業連合会、財団法人 日本規格協会、
社団法人 日本建築学会、日本小形風力発電協会、
一般財団法人 日本情報経済社会推進協会、社団法人 日本電気協会、
社団法人 日本電気計測器工業会、社団法人 日本電機工業会、
社団法人 日本電設工業協会、社団法人 日本電線工業会、
社団法人 日本土木工業協会、社団法人 日本配電制御システム工業会、
社団法人 日本ビルディング協会連合会、財団法人 日本品質保証機構、
日本風力エネルギー協会、一般社団法人 日本風力発電協会、
一般社団法人 日本プレハブ駐車場工業会、社団法人 プレハブ建築協会、
社団法人 立体駐車場工業会 (順不同、2011年9月21日現在)

■EV普及に向けて APEV とのスクラム実現

2011年10月12日(水)～14日(金)、パシフィコ横浜にて電気自動車開発技術展(EVEX)2011とクリーン発電&スマートグリッドフェア(CSF)2011が開催される。両展は2010年7月に初開催され、42,000人近くの来場者を集めた。2回目となる今回は、201社・団体(9月21日現在)の出展者を集め、45,000人の来場者を見込んでいる。

EVEX2011には新たに共催団体として、電気自動車(EV)の開発と普及を支援する電気自動車普及協議会(APEV)(会長:福武總一郎氏)が加わった。EVに不可欠なバッテリー、モータはもちろん、軽量化や省電力化に必要な素材や制御システムなど、EVの開発・生産に関わるメーカーが幅広く出展する。また、EVの普及に向けてのインフラとなる充電スタンド、充電システムも数多く出展される。

CSF2011では、スマートコミュニティの実現に必要なシステムや要素技術を持つ各社が展示を行う。また、全国各地でスマートコミュニティやスマートハウスの実証実験に取り組む企業コンソーシアムが出展する。

■注目の技術・製品が続々

EVEX2011には、SIM-Driveが出展し、先行開発車事業第1号の「SIM-LEI」を展示する。NTNは試験車両を展示し、EVの関わる新技術・新商品を紹介する。矢崎総業は充電用の高電圧・大電流コネクタを出展する。バッテリーでは、東芝が二次電池「SCiB」を出展するほか、リーフにバッテリーを提供しているオートモーティブエナジーサプライが展示会に初参加する。また、日本宅配システムやフルタイムシステムはマンション向けのEV充電システムを、エネゲートは携帯電話を用いたEV充電課金システムをアピールする。

CSF2011では、富士通がエネルギーマネジメントやスマートメーターに関するソリューションを提案する。ソニーエンジニアリングはスマートメーターのプラットフォームを出展、日本テクノは「電気の見える化」技術を紹介する。また、横浜スマートコミュニティや福岡スマートハウスコンソーシアムは、コンソーシアムの活動報告を行う。

■「EV テスティング」と「スマートエコシティ」にフォーカス

EVEX2011の併催新企画として「EV テスティング 2011」を設置する。EVの生産・開発に必要な不可欠な「テストング」に特化した特設ゾーン。モータやバッテリーの試験・測定機器、システム開発のためのソリューションツールが展示される。

CSF2011の併催新企画として「スマートエコシティ 2011」を設置する。「次世代エネルギー・社会システム実証地域」に選定された横浜市、豊田市、けいはんな学研都市、北九州市の4都市と経済産業省 資源エネルギー庁が、スマートコミュニティの実証実験計画と成果について展示を行う。

■多彩な取り組みに触れる 3 団体のパビリオン

EVEX・CSF 会場内に、3 団体(電気自動車普及協議会(APEV)、EMS-JP、本庄国際リサーチ研究推進機構)のパビリオンが設置される。

EVEX2011 の共催団体である APEV パビリオンでは、APEV 全体や各部会の概要や活動の紹介が行われる。また、特別会員である国内外の自治体の EV 普及に向けた取り組みも紹介される。

EMS-JP は、電子機器開発企業のコンソーシアム。会員 20 社が参加し、EMS-JP が構想する環境型未来都市「EV エコタウン」を実現するための技術として、エネルギー監視システムや電力制御システム、基盤設計、筐体製作などが紹介される。

本庄国際リサーチ研究推進機構パビリオンでは、本庄スマートエネルギータウンプロジェクトと次世代モビリティ・エリアマネジメント研究会という、2 つのプロジェクトの参画企業 12 社の取り組みが紹介されるほか、EV の試作車も展示される。

■先端技術を発信する 23 のセミナー

前回充実した内容で好評だったセミナーは、今回も豪華な講師陣がそろった。EVEX では全 13 セッションが開講される。

まず、基調講演(10 月 12 日(水) 11:00~12:00)では、大聖泰弘・EVEX 実行委員長により、次世代自動車技術に関する将来展望が語られる。また、東京大学総長室のアドバイザーを務める村沢義久氏により、「21 世紀の産業革命—主役は電気自動車」と題した特別講演(10 月 14 日(金) 11:30~12:30)も行われる。

いっぽう各セッションでは、バッテリーやモータ、充電インフラなどの基幹技術や、電子ソフトウェアや車両制御・安全技術などに関する講演が、自動車メーカーやサプライヤー各社の講師によって行われる。

CSF では全 10 セッションが開講される。

横山隆一・CSF 実行委員長ら 3 氏による基調講演(10 月 12 日(水) 13:00~15:00)では、東日本大震災をうけた新たなエネルギー政策とスマートグリッドの将来像が講演される。さらに特別講演(10 月 13 日(木) 11:00~12:00)としては、グーグル日本法人前名誉会長の村上憲郎氏により「スマートグリッドが切り拓く新生スマートニッポン」が開講される。

また、各セッションでは、風力や地熱などのクリーンエネルギーや、日立製作所や三菱電機、富士通、鹿島建設など各社が取り組むスマートコミュニティやスマートハウスに関する講演が行われる。

■情報交流を活発化する 5 団体によるシンポジウム

EVEX・CSF2011 の会場内で、各団体主催による 5 つのシンポジウムが開催される。

国土交通省 関東運輸局が主催し、自動車整備振興会関東ブロック連絡協議会が協力するコンバージョン EV セミナー(10 月 12 日(水) 11:00~16:00)では、自動車整備業者を対象とした EV コンバージョンについての解説が行われる。13 日(木)と 14 日(金)には、実演によって改造された EV による、公道での同乗体験会を行う。

電気自動車普及協議会シンポジウム(10 月 13 日(木) 13:00~16:30)では、APEV のこれまでの活動の紹介と 4 月に策定された EV コンバージョンガイドラインの解説を行う。

前回に引き続き開催される、次世代電力ネットワーク研究会シンポジウム(10 月 13 日(木) 13:00~17:00)では、「スマートグリッドは今後の電力需給にどのように貢献できるのか」をテーマに、スマートグリッド、スマートコミュニティの最新情報が講演される。次世代電力ネットワーク研究会(会長：横山明彦・東京大学大学院 教授)は、次世代電力ネットワークの在り方とその実現に向けた方策の検討を目的とした研究会。

「スマート MEMS ネットワーク」シンポジウム(10 月 14 日(金) 10:30~16:40)では、MEMS 技術と各種ネットワークに関して各分野の専門家から報告が行われる。

電力技術懇談会シンポジウム(10 月 14 日(金) 13:00~17:00)では、スマートグリッド関連技術の国際標準化に関して、要素技術分野ごとに講演が行われる。電力技術懇談会(会長：横山隆一・早稲田大学大学院 教授)は、電力分野における産学協同研究の促進と教育環境の改善への支援を目的とした団体。

■最新EV・電動バイクに触れる実車展示と同乗体験会

前回全 24 台が集結し、大きな注目を集めた EV・電動バイクの実車展示コーナーが今回も設置される。日産自動車「リーフ」や三菱自動車工業「MINICAB-MiEV」、スズキ「スイフト レンジ・エクステンダー」、BMW「MINI E」といった大手自動車メーカーの EV から、ベンチャー企業の小型 EV、電動バイクなど、国内外から集まった全 37 台の多彩なラインナップが楽しめる。今回新たに EV レーシングカー展示ゾーンが設置され、パイクスピーク・ヒルクライムレースに参戦した横浜ゴム「HER-02(EV Sport Concept)」や、マン島レースに参戦しているプロスタッフ「プロツァ TT 零-11(ティーターゼロイレブン)」などのレーシング車両が展示される。

試乗・同乗体験会も前回に引き続き開催される。BMW「MINI E」とオズコーポレーション「ボルトオン EV」の同乗体験会は、公道を走行する 1 周約 1,600m のコースで行われる。オズコーポレーション「ボルトオン EV」は、12 日(水)のコンバージョン EV セミナーで改造の実演に使用された車両を用いる。サービスヤードでは、トリトン EV テクノロジーの改造 EV とベクトリックスジャパンの電動バイク「VX-1」の同乗体験会、常盤産業「Denba G1」、東京マルイの電動バイク試乗会が行われる。

会場構成図

アネックスホール 2F

**EVEXセミナー
CSFセミナー**

電気自動車普及協議会
シンポジウム
次世代電力ネットワーク
研究会シンポジウム
電力技術懇談会
シンポジウム

会場 


**ヤマハ
試乗会
会場**





試乗・同乗体験会受付



**セグウェイ
試乗会場**

EV テスティング 2011

ステージ 1 **ステージ 2**

 
**実車
展示会場**

**ステージセミナー
出展者セミナー 会場**

**コンバージョンEVセミナー
「スマートMEMSネットワーク」シンポジウム
会場**

展示会場

**スマートエコ
シティ 2011**

出口 入口

 **登録所**

1F

※会場レイアウトは変更の可能性がございます

併催行事

— スペシャル・カンファレンス —

会場：パシフィコ横浜 アネックスホール

聴講方法：聴講無料、公式 Web サイトでの事前登録制

EVEX セミナー：全 13 セッション 登壇者全 41 名

(基調講演、特別講演、スペシャル・カンファレンス)

CSF セミナー：全 10 セッション 登壇者全 13 名

(基調講演、特別講演、スペシャル・カンファレンス)

「電気自動車」「クリーン発電」「スマートグリッド」の各分野で、著名な講師陣によるセミナーを開講する。

●EVEX 基調講演 10月12日(水) 11:00~12:00

講師：早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 教授

電気自動車開発技術展実行委員会 委員長

大聖 泰弘 氏

演題：「低炭素社会に向けた次世代自動車技術に関する将来展望」

●EVEX 特別講演 10月14日(金) 11:30~12:30

講師：東京大学 総長室 アドバイザー

村沢 義久 氏

演題：「21世紀の産業革命—主役は電気自動車」

●EVEX スペシャル・カンファレンス セッション分野一覧

モータ、バッテリー、EV用コンポーネント・補機類、電子ソフトウェア、
車両制御・安全技術、新素材・材料、計測・評価、充電インフラ、EVの普及促進、
規格・法規、特別招待

●CSF 基調講演 10月12日(水) 13:00~15:00

講師：社団法人 日本経済団体連合会 21世紀政策研究所 研究主幹

NPO 法人 国際環境経済研究所 所長

澤 昭裕 氏

演題：「いま何を議論すべきなのか—エネルギー政策と温暖化政策の再検討」

講師：東京大学 先端科学技術研究センター

新環境エネルギー科学創成特別部門 特任研究員

松本 真由美 氏

演題：「クリーンエネルギーの未来—市民参加型で導入拡大へ」

講師：早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 教授

クリーン発電&スマートグリッドフェア実行委員会 委員長

横山 隆一 氏

演題：「耐災害及び復興のための拡張型スマートグリッド」

●CSF 特別講演 10月13日(木) 11:00~12:00

講師：株式会社 村上憲郎事務所 代表取締役

グーグル日本法人 前名誉会長

村上 憲郎 氏

演題：「スマートグリッドが切り拓く新生スマートニッポン」

●CSF スペシャル・カンファレンス セッション分野一覧

風力発電、地熱発電、スマートグリッド、スマートシティ、

スマートビルディング、スマートハウス

※講師・セミナーの詳細・最新情報は、添付の招待状または各公式 Web サイトでご確認ください。

<http://www.evex.jp/spconference.html>

<http://www.cs-f.jp/spconference.html>

特設ステージセミナー

会場：展示会場内ステージ1

聴講方法：聴講無料、公式 Web サイトでの事前登録制

●出展者セミナー

出展者各社が製品・技術をPRするプレゼンテーションを行う。

全15セッション

※講師・セミナーの詳細・最新情報は、添付の招待状または各公式 Web サイトでご確認ください。

<http://www.evex.jp/seminar.html>

<http://www.cs-f.jp/seminar.html>

同時開催シンポジウム

聴講方法：聴講無料、EVEX・CSF 公式 Web サイトでの事前登録制

<p>● コンバージョンEVセミナー 全3セッション 主催：国土交通省 関東運輸局 協力：自動車整備振興会関東ブロック連絡協議会 問い合わせ先：TEL045-211-7254 EV コンバージョンに関する解説と実演を行う。</p>
<p>● 電気自動車普及協議会シンポジウム 全5セッション 主催：電気自動車普及協議会 問い合わせ先：TEL03-5325-3365 電気自動車普及協議会の活動の紹介とEV コンバージョンガイドラインの解説を行う。</p>
<p>● 次世代電力ネットワーク研究会シンポジウム 全5セッション 主催：次世代電力ネットワーク研究会(事務局：(財)エネルギー総合工学研究所) 問い合わせ先：TEL03-3508-8894 「スマートグリッドは今後の電力需給にどのように貢献できるのか」をテーマに、スマートグリッドの実証状況に関する講演を行う。</p>
<p>● 「スマートMEMS ネットワーク」シンポジウム 全10セッション 主催：「スマートMEMS ネットワーク」シンポジウム実行委員会 問い合わせ先：TEL022-795-6255 MEMS 技術と各種ネットワークに関する講演を行う。</p>
<p>● 電力技術懇談会シンポジウム 全6セッション 主催：電力技術懇談会 問い合わせ先：TEL03-3209-6323 スマートグリッド関連技術の国際標準化に関する講演を行う。</p>

※講師・シンポジウムの詳細・最新情報は、添付の招待状または EVEX・CSF 公式 Web サイトでご確認ください。

<http://www.evex.jp/symposium.html>

<http://www.cs-f.jp/symposium.html>

※シンポジウムの内容については、各問い合わせ先にお問い合わせください。

— EV・電動バイク実車展示 —

MINI E、リーフ、MINICAB-MiEV など全 37 台の EV・電動バイクが集結する。

実車展示参加メーカー・車種

Iida Cars、オズコーポレーション「ボルトオン EV」、
 グリーンロードモーターズ「トミーカイラ ZZ-EV」、スズキ「e-Let's」
 「スイフト レンジ・エクステンダー」、ゼットエムピー「RoboCar-ME」、
 東京マルイ「type X」「type C」、常盤産業「Denba 70」「Denba G1」、
 トリトン EV テクノロジー、日産自動車「リーフ」、日本エレクトライク「エレクトライク」、
 日本自動車公正検定協会 (NAFCA)「AD-MOTORS CHANGE」、日本テクノ「ECOYZA」、
 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)、BMW「MINI E」、ビートソニック「プラグス 40+」、
 富士重工業「フジマイティーエレクトラ」※1、プロスタッフ「プロッツァ ミレット」
 「プロッツァ EV-R55」「プロッツァ デルスター」「プロッツァ TT 零-11^(ティーティーゼロイレブン)」、
 ベクトリックスジャパン「VX-1」、みちのくトレード「シャープシューター」、
 三菱自動車工業「MINICAB-MiEV」、横浜ゴム「HER-02 CEV Sport Concept」、
 ワーテックス「スバル サンバー」 (50 音順。2011 年 9 月 21 日現在)

※1：電動式塵芥収集車。駆動はガソリンエンジン



日産自動車「リーフ」



BMW「MINI E」



三菱自動車工業
「MINICAB-MiEV」



富士重工業
「フジマイティーエレクトラ」



みちのくトレード
「シャープシューター」



プロスタッフ
「プロッツァ TT 零-11」
(ティーティーゼロイレブン)



横浜ゴム
「HER-02」
(EV Sport Concept)



NAFCA
「AD-MOTORS CHANGE」



(C)2011 ZMP INC.
ゼットエムピー
「RoboCar-ME」



常盤産業「Denba 70」



ベクトリックスジャパン
「VX-1」



東京マルイ「type C」



プロスタッフ
「プロッツァ EV-R55」

— EV・電動バイク試乗・同乗体験会 —

会場：試乗・同乗体験会場

体験会日程：2011 年 10 月 12 日 (水) 10:30～16:30

13 日 (木) 10:30～16:30

14 日 (金) 10:30～15:00

参加方法：各日 10 時より会場受付にて先着順に予約受付

BMW「MINI E」、オズコーポレーション「ボルトオン EV」、ベクトリックスジャパン「VX-1」、トリトン EV テクノロジーの同乗体験会、常盤産業「Denba G1」、東京マルイの試乗会を実施する。